

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月24日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	利根町役場	代表者名	利根町長 佐々木喜章
担当者部署	政策企画課	連絡先電話番号	0297-68-2211
担当者役職	係長	担当者氏名	若泉順也
		連絡先E-mail	
住所	300-1625 茨城県利根町841番地1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川島 宏 ※アドバイザーリーダー
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	「自治体DX推進」について、何から取り組んでよいか解らない状態からアドバイスを頂くことになったが、 ・「自治体DX推進計画策定に対するスタンス」 ・「何から最初に取り組むか」 ・「何に重きを置いて推進するか」 等について、解決のための明確なヒントを頂くことが出来た。
アドバイザーへの要望事項	アドバイザー様から解決に向けて分かりやすくアドバイスを頂いた。こちらも着実に実行し、少しずつでも事業を前進させていきたいので、引き続きご助言をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月19日	15時30分	16時30分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	情報政策担当課長, 同課長補佐, 同係長	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・自治体DX推進にあたり、どのように事業を進めていくべきか担当課の考えがまとまっておらず、庁内の機運醸成もできていない。外部の専門家の意見を聴きながら手段や課題点等を明らかにしていきたい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・国が求める行政手続きのオンライン化と自治体システムの標準化を着実に実行したうえで、DXの推進に努め、業務の効率化と住民サービスのさらなる向上を目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・自治体DX推進にあたっての注意事項、アドバイス(担当課との連携、住民ニーズの把握等) ・自治体DX推進計画の策定についての疑問に関する助言(推進計画策定の必要性) ・庁内における自治体DX推進の意識啓発(「横への展開」)についての助言 ・自治体システム標準化に関する注意点、問題点についての説明	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・自治体DX推進計画については当初より策定を予定していなかったが、大まかなロードマップを策定のうえ、国において進めることが決められている事項、および出来ることから確実に着手していけば、策定の必要がないことが確認できた。 ・国において進めることが決められている行政手続きのオンライン化について、業務担当課の機運醸成の手段について助言を頂くことが出来た。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	・行政手続きのオンライン化にあたり、業務担当課の現状、およびニーズの把握を今後実施していく。	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ・自治体DX推進担当課との打ち合わせであり、アンケート調査の必要性はない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	・国が求める行政手続きのオンライン化と自治体システムの標準化を着実に実行したうえで、DXの推進に努め、業務の効率化と住民サービスのさらなる向上を目指す。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

